

平成25年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	義務教育費国庫負担金及び標準法実施等		担当部局庁	初等中等教育局		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和28年度～(終了予定なし)		担当課室	財務課		財務課長 池田貴城			
会計区分	一般会計		政策・施策名	確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり II-6 魅力ある優れた教員の養成・確保					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に、3行程度以内)	義務教育費国庫負担金及び公立学校の学級編制・教職員定数の適正な実施や今後の制度改正等に資すること。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	義務教育費国庫負担金及び「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」等を適正に実施するために必要な調査を行うとともに、今後の学級編制や教職員定数等の見直しのための検討会等を実施する。								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	8	6	5	5	5		
		補正予算	0	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0	0			
	計		8	6	5	5	5		
	執行額		5	10	5				
執行率(%)		63.4%	162.9%	106.5%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	本事業は義務教育費国庫負担金及び公立学校の学級編制・教職員定数の適正な実施や今後の制度改正等に資するために、必要な検討会や調査を行っているものであり、本事業自体に定量的な指標の設定にはなじまない。			成果実績					
				達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	(1)学級編成及び教職員配置のあり方に関する検討会の開催数			活動実績 (当初見込み)	回	6	10(3)	8(4)	—(5)
	(2)学級編成及び教職員配置のあり方に関する調査回数					20	25(30)	18(18)	—(18)
単位当たりコスト	(1) 458,873(円/検討会開催数) (2) 87,635(円/調査回数)			算出根拠	単位当たりコスト (1)=会議費等3,670,985円/学級編成や教職員定数等に関する検討会の開催数 (2)=調査費1,577,430円/学級編成や教職員定数等に関する調査の回数				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	諸謝金	0.7百万円	0.5百万円						
	職員旅費	1.6百万円	1.6百万円						
	委員等旅費	1.3百万円	1.4百万円						
	庁費	1.4百万円	1.5百万円						
	計	5.0百万円	5.0百万円						

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	「公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律」等に基づき、国が学級編成や教職員定数に関する指針を検討するための事業であり、国が実施すべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	効率的な事業の執行の観点から、旅行経路を見直すなど、真に必要なものに対して支出をおこなうようコストの削減に努めた。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	事業の執行にあたっては、出張や会議の開催を計画的に行うよう努めている。昨年度については、教職員定数に関する文部科学省・財務省間の合意などを踏まえた検討の必要性から、「公立義務教育諸学校の学級規模及び教職員配置の適正化に関する検討会議」の開催が、当初の見込みを上回ったため執行率が100%を超えた。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>「今後の少人数学級の推進や個別の課題に対応するための教職員定数については、効果検証を行いつつ、学校の教育状況や国・地方の財政状況等を勘案し、教育の質の向上につながる教職員配置の適正化を計画的に行うことその他の方策を引き続き検討し、その結果に基づいて必要な措置を講じることが文部科学省・財務省との間で合意されたことなどを踏まえ、当事業の実施により、公立義務教育諸学校の学級規模及び教職員配置の適正化に関する検討会議を確実に開催することや、また、自治体の実地調査を実施し、自治体のニーズを把握することにより、いじめ問題への対応、特別支援教育の充実等のための教職員定数の改善等に資することができた。</p> <p>なお、検討会議の開催回数が見込みより増えたため、わずかに執行額が当初予算額を上回る結果となったが、執行超過については大きく改善することができた。今後とも、会議の開催の効率化や、出張経路等、経費執行の見直しを行うこと等により、予算の計画的な執行に努めていく必要がある。</p>					
外部有識者の所見						
<p>本事業においては、公立義務教育諸学校の学級規模及び教職員配置の適正化に関する検討会議を開催し、少人数学級や個別の教育課題に対応するための教職員配置の改善に関する学校現場や自治体のニーズの把握や、少人数学級等に関する地方における先行的な取組に係る効果検証の収集などに成果が上がっていると認められる。</p> <p>しかしながら、予算超過していることから、今後さらに、計画に基づいた適切な予算執行に努めるとともに、積算単価を再検証するなどコスト削減に努めるべきである。</p>						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<p>1. 事業評価の観点：この事業は、義務教育費国庫負担金及び公立学校の学級編成・教職員定数の適正な実施や今後の制度改革に資する為に必要な調査を行うとともに、検討会等を実施する事業であり、予算執行状況の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：この事業は、平成24年度においては、概ね計画通りに予算執行されたものと考えられるが、更なる事業の効率化を目指し、積算単価を再検証するなど、引き続きコスト削減に努めるべきである。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	<p>本事業においては、義務教育費国庫負担金及び公立学校の学級編成・教職員定数の適正な実施や今後の制度改革に資するために必要な調査を行うとともに、検討会等を実施したところであるが、更なる事業の効率化の観点から、検討会開催に係る経費を見直した結果、諸謝金及び旅費の縮減を図り、概算要求に▲0.129百万円反映した。</p>					
備考						
<p>「教育振興基本計画」 http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/detail/1335023.htm 「公立義務教育諸学校の学級規模及び教職員配置の適正化に関する検討会議」 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/084/index.htm</p>						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0122	平成23年	0108	平成24年	0112

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

文部科学省
5百万円

諸謝金 0.8百万円
職員旅費 1.6百万円
委員等旅費 1.2百万円
庁費 1.7百万円

※表示単位未満四捨五入のため、全体額と内訳の合計額とは一致しない。

〔 今後の学級編制や教職員定数等の見直しのために必要な調査を行うとともに、検討会等を実施する。 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかにつ
いて補足する)
(単位:百万
円)